

# 第18回東海北陸ブロックスノーボード技術選手権大会

## 競技規則

全日本スキー技術選手権大会運営細則に順ずる。

### 帽子等の着用に関して

- ① 競技中は、ヘルメットを着用しなければならない。

### ビブの着用に関して

- ① インスペクション等でコート内に入る場合は、必ずビブを外側に着用すること。

### コートインスペクションに関して

- ① コート設定後のインスペクションは原則としてコート外から行う、ただし必要があるときは事前に告知、通告し横滑りによりコート内に入れることがある。（今大会はコート内でサイドスリップで行う）

### スタートの要領に関して

- ① 選手は各種目ともスタート地点に10分前に集合しスタート審判の点呼を受け応答しなければならない。なお、点呼に間に合わないときはそのカテゴリーの最期に出発する
- ② 選手は前者の出発後直ちにスタート位置につき準備を整える。
- ③ 選手はスタート審判の合図により出発する。直ちに出发しない場合は当該種目を棄権したものとみなす。

### フィニッシュに関して

- ① フィニッシュはコート下部の左右にある目印を結ぶフィニッシュラインの通過をもって演技の終了とする。

### 演技の中断に関して

- ① 演技を中断した場合はその位置で体制を整え再スタートをする。中断が長引く場合は審判長（審判長）の指示に従う。
- ② 選手は係員の補助をうけることができる。
- ③ やむをえず途中棄権する場合はその旨を係員に告げ速やかにコート外に移動する。この場合は当該種目の得点は0点とするが次の種目からの出場権は維持される。

### 抗議に関して

- ① 抗議は監督またはコーチが書類をもってセクレタリーに提出するただし急を要する場合は当該コートの統括審判長（審判長）に申し出ることができる。

### 審判員・審判方法に関して

- ① 審判員は全日本スキー連盟から委嘱された者があたる。
- ② 競技種目の採点は公開表示による5審判5採用で行う。
- ③ 規定違反の減点は審判団のなかで競技する。

### 広報・掲示等に関して

- ① 大会の成績及び変更内容は公式掲示をする。

### その他

- ① 競技会中のすべての最終決定は裁定委員会の決定による。

### 順位の決定

- 3種目の合計点で決定する。同順位の際は次の方法により決定する。
- ア フリーの得点の高い者。
  - イ 上記で決しない時は規制（ミドルレンジ）の得点の高い者。
  - ウ 上記で決しない時は同順位とする。